



2018.01.11 News 意見交換会フォローアップ「豊岡市」

豊岡市フォローアップ・メモ 2018/01/11～/01/12

インタビュー：中貝宗治市長

2018年1月11日（木）9:30～10:00

場所：都市センターホテル（ロビー）

インタビューア：石坂・麻植・小田垣氏

外国人：現在の豊岡市は在住外国人800人

（人口比1%）。労働力として在住するが、地域とのつながりがない。日本語を教えるなど検討中。安価な労働力から過疎地域の人不足解消へ移行中。時間の問題だが、受け入れへのハードルは下がりつつある。

市全体の方向性：2017年に基本計画として「小さな世界都市」構想を決定。

小さな世界都市の条件：

- 1 古いものを大切にす。
- 2 すぐれたアートを発信→城崎国際アートセンター：昨年の応募94団体25カ国
- 3 環境問題を重視
- 4 多様性の受け入れ：活力にもなる。

専門職大学、「あいうえお」学習支援、小学校“英語遊び”指導者派遣、平田オリザ氏指導日本語教育を“演劇から”学ぶその他試み



インタビュー：2018年1月12日（金）

大交流課小林辰美参事

田口幹也アートセンター長

城崎西村や西村総一郎社長



インドネシア人（技能実習）に日本語教育（「あいうえお」学習）豊岡観光イノベーション：（Destination Management/Marketing Organization）DMO に5社30%出資

城崎国際アートセンター：アーティスト・イン・レジデンス応募94団体25ヶ国：採用16団体。アーティストが住める街→価値観を認め合う→若い人が住める街国際芸術祭構想も。

外国人採用：
年限1年（8人）2017/6/21～2018/6/20
年限1年（8人）2018/7～追加：高度人材（管理者）
日本語学校：域北の連携→鳥取市